

オレンジカフェとも

【基本情報】

市町村名	越谷市	人口	34.0万人
担当部署	地域共生部地域包括ケア課		
担当部署	048-963-9163	hokatsu@city.koshigaya.lg.jp	

【目的・コンセプト】

毎月ミニ講座を企画しています。参加して頂いたみなさまに知識のおみやげを持ち帰っていただきたいと思っています。住み慣れた街で生き生きと暮らしていくことを目標としています。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	毎月第1月曜日、14時から16時
(1)	挨拶
(2)	口腔体操（パタカラなど）
(3)	認知症予防や健康寿命を延ばすためのミニ講座など
(4)	歓談
(5)	

【活動場所】

〔越谷市新方地区センター・公民館〕（東武スカイツリーライン北越谷駅より朝日バス（弥栄団地循環）弥栄2丁目バス停下車徒歩3分）
〒343-0008 越谷市大吉470-1（新方地区センター・公民館内）

【設立の経緯・プロセス】

代表者が市外でオレンジカフェに携わっており、越谷市で同様にオレンジカフェを立ち上げた。地域包括支援センター職員（オレンジコーディネーター）が毎回参加し、健康教育を行っている。

【本人・家族の関わり状況】

近所の人から本人へ声掛けをしてもらい、オレンジカフェに参加してもらっている。また、参加者の中で心配なことがあると地域包括支援センター職員や市役所職員へ連絡し連携をいただいている。

【今後の展望・課題】

(1)	今後もオレンジカフェの楽しみが多く、参加継続してもらえる会にしたい
(2)	ボランティアの年齢層の隔たりがなく、特技や特性を生かせる場にしたい。
(3)	

「ふらっと」おおぶくろ

【基本情報】

市町村名	越谷市	人口	34.0万人
担当部署	地域共生部地域包括ケア課		
担当部署	048-963-9163	hokatsu@city.koshigaya.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の人やその家族が安心して集える場、認知症サポーターや認知症の人やその家族と歓談し、認知症についての情報交換ができる場を目指しています。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月1回第3金曜日14時から15時
(1)	挨拶
(2)	歓談
(3)	歌を2曲程度
(4)	
(5)	

【活動場所】

[[「ふらっと」おおぶくろ]（東武スカイツリーライン大袋駅より徒歩5分）
〒343-0032 越谷市袋山1435-16

【設立の経緯・プロセス】

認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業として設立。オレンジカフェを開催し、本人・家族の居場所づくりを行っている。

【本人・家族の関わりの状況】

開催日に包括職員が担当している本人や家族とともに来所をしている。また、毎月認知症地域支援推進員と当課職員を配置し、新規相談などに対応できるようにしている。

【今後の展望・課題】

(1)	認知症の人やその家族などいろんな方に参加してもらえる場になってほしい。
(2)	
(3)	

「ふらっと」がもう

【基本情報】

市 町 村 名	越谷市	人 口	34.0万人
担 当 部 署	地域共生部地域包括ケア課		
担 当 部 署	048-963-9163	hokatsu@city.koshigaya.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の人やその家族が安心して集える場、認知症サポーターや認知症の人やその家族と歓談し、認知症についての情報交換ができる場を目指しています。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月1回第4水曜日10時から11時
(1)	自己紹介
(2)	歌 (3曲)
(3)	包括職員からの話
(4)	歓談
(5)	

【活動場所】

[[「ふらっと」がもう] (東武スカイツリーライン蒲生駅より5分)
〒343-0836 越谷市蒲生寿町17-12

【設立の経緯・プロセス】

認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業として設立。オレンジカフェを開催し、本人・家族の居場所づくりを行っている。

【本人・家族の関わりの状況】

開催日に包括職員が担当している本人や家族とともに来所をしている。また、毎月認知症地域支援推進員と当課職員を配置し、新規相談などに対応できるようにしている。

【今後の展望・課題】

(1)	認知症の人やその家族などいろんな方に参加してもらえる場になってほしい。
(2)	
(3)	

ささえあいの会みさとクローバー

【基本情報】

市町村名	三郷市	人口	14.1万人
担当部署	いきいき健康部長寿いきがい課		
担当部署	048-930-7793	ikigai@city.misato.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月9回
(1)	孤立しないための関係づくり（見守り・声かけ）
(2)	必要な窓口(地域包括支援センターなど)への紹介
(3)	
(4)	
(5)	

【活動場所】

〔四丁目のクローバー〕（）
〒341-0003 彦成4-4-17-103

【設立の経緯・プロセス】

認知症であってもなくても、同じ地域で共に生きる共生社会の実現を目指して活動する地区サロンをチームオレンジとして市が認定した。

【本人・家族の関わりの状況】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる関わりをしている。みんな、余計なことは考えず、その場その場で対応している。家にいたらできないようなことも人との関わりがあるとできることもある。通える限りは通ってもらえるようにとみんなを支え合っている。

【今後の展望・課題】

(1)	認知症の人が増加している地域で、受け入れられる人は居場所づくりのために受け入れていく。
(2)	みんなでその場その場で対応しながら対応するが、対応が困難な場合は関係機関に相談していく。
(3)	

ほっとピアサロン

【基本情報】

市町村名	三郷市	人口	14.1万人
担当部署	いきいき健康部長寿いきがい課		
担当部署	048-930-7793	ikigai@city.misato.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月3回
(1)	孤立しないための関係づくり（見守り・声かけ）
(2)	必要な窓口（地域包括支援センターなど）への紹介
(3)	受診同行
(4)	関係機関（小規模多機能型居宅介護や訪問看護等）でのカンファレンスの開催や連携を図っている
(5)	

【活動場所】

[NPO法人サポートネットほっとピア]（）
〒341-0018 早稲田7-14-15

【設立の経緯・プロセス】

認知症であってもなくても、同じ地域で共に生きる共生社会の実現を目指して活動する地区サロンをチームオレンジとして市が認定した。

【本人・家族の関わりの状況】

「いつもここは 気持ちのいい いこいの場 自分が大切にされている 参加したら元気になれる 年の差を感じない なんとって若返って帰宅するぞ そんなほっとピアサロン」という合言葉で、お互い様の気持ちで認知症の有無に関わらずそれぞれが役割を持ち、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる関わりをしている。

【今後の展望・課題】

(1)	今後も活動を継続する。
(2)	
(3)	

彦成詠楽会

【基本情報】

市 町 村 名	三郷市	人 口	14.1万人
担 当 部 署	いきいき健康部長寿いきがい課		
担 当 部 署	048-930-7793	ikigai@city.misato.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	週 1 回程度
(1)	孤立しないための関係づくり（見守り・声かけ）
(2)	必要な窓口(地域包括支援センターなど)への紹介
(3)	
(4)	
(5)	

【活動場所】

〔香取神社、彦成公民館〕 ()
〒341-0003 三郷市彦成1-115

【設立の経緯・プロセス】

認知症であってもなくても、同じ地域で共に生きる共生社会の実現を目指して活動する地区サロンをチームオレンジとして市が認定した

【本人・家族の関わり状況】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる関わりをしている
グランドゴルフやボーリングなど体動かしている。1人暮らしのかたに声をかけ合っているが特別なことをしているとは考えていない。

【今後の展望・課題】

(1)	今後も声をかけあいながら活動をしていきたいと考えている。
(2)	
(3)	

ほっとサロンラベンダー

【基本情報】

市町村名	三郷市	人口	14.1万人
担当部署	いきいき健康部長寿いきがい課		
担当部署	048-930-7793	ikigai@city.misato.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月4回
(1)	孤立しないための関係づくり（見守り・励まし・声かけ）
(2)	必要な窓口(地域包括支援センターなど)への紹介
(3)	
(4)	
(5)	

【活動場所】

【三郷中央におどりプラザ】〒341-0038 三郷市中央1丁目14-2
 【酒井公民館】〒341-0043 栄1-283

【設立の経緯・プロセス】

認知症であってもなくても、同じ地域で共に生きる共生社会の実現を目指して活動する地区サロンをチームオレンジとして市が認定した。

【本人・家族の関わりの状況】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、共に過ごせる拠り所をつくる関わりをしている。
 その人その人ができる役割を担い、励ましながら自己肯定感を高め、認知症の有無に関わらず、自分がここにいる大丈夫なんだという安心感づくりに努めている。また、家族との関りも持てるよう努めている。

【今後の展望・課題】

(1)	今後も励ましながら利用者さんが楽しみや期待を持ってサロンに通えるよう場の雰囲気や関係性を大切にしていく。
(2)	ひとり一人の興味・関心を把握し、サロンの企画・運営に生かしていけるよう工夫する。
(3)	

よまきサロン

【基本情報】

市町村名	三郷市	人口	14.1万人
担当部署	いきいき健康部長寿いきがい課		
担当部署	048-930-7793	ikigai@city.misato.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月4回
(1)	孤立しないための関係づくり（見守り・声かけ）
(2)	必要な窓口(地域包括支援センターなど)への紹介
(3)	
(4)	
(5)	

【活動場所】

〔寄巻公民館〕（）

〒341-0035 三郷市鷹野5丁目434-2

【設立の経緯・プロセス】

認知症であってもなくても、同じ地域で共に生きる共生社会の実現を目指して活動する地区サロンをチームオレンジとして市が認定した。

【本人・家族の関わり状況】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる関わりをしている。認知症だからと意識せず特別扱いをしない。認知症であってもなくても助け合っている。それぞれ自分ができることを実施している。

【今後の展望・課題】

(1)	今後もサロンを毎週開催し地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる関わりを継続する。
(2)	
(3)	

ふれあいサロン

【基本情報】

市町村名	三郷市	人口	14.1万人
担当部署	いきいき健康部長寿いきがい課		
担当部署	048-930-7793	ikigai@city.misato.lg.jp	

【目的・コンセプト】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる。

【活動内容】

活動日時・活動頻度	月2～3回
(1)	孤立しないための関係づくり（見守り・声かけ）
(2)	必要な窓口（地域包括支援センターなど）への紹介
(3)	
(4)	
(5)	

【活動場所】

[下新田公民館]（）
〒341-0037 三郷市高州1-289

【設立の経緯・プロセス】

認知症であってもなくても、同じ地域で共に生きる共生社会の実現を目指して活動する地区サロンをチームオレンジとして市が認定した。

【本人・家族の関わりの状況】

認知症の有無に関わらず、地域で助け合い、認知症の人やその家族、地域の人が共に過ごせる拠り所をつくる関りをしている。

認知症があってもなくても楽しめて自己肯定感が高まる居場所づくりをしている。昔からの付き合いが大切と感じている。

【今後の展望・課題】

(1)	今後も工夫しながら関りを継続していく。
(2)	
(3)	